

# ROKKOZAN 鹿工山

生徒指導部便り  
2024. 3. 25  
No. 11



## 山上 山また山

2023年4月から始まった学年も、今日で終わりです。約一年間という膨大な時間が経過したわけです。自分自身の軌跡を振り返ってみてください。あなたにとってこの「鹿工」で過ごした一年はどんな一年になりましたか。それぞれが順風満帆というわけには決していかなかったと思います。でもそれが人生です。

このタイトルの「鹿工山」にはこの学校で、それぞれが過ごす3年間の積み重ねを「登山」と捉えて、山頂（卒業）目指し歩んでほしいという想いが込められています。

1年生は入り口から、意を決して足を踏み入れ、やっと3合目から4合目。2年生は山の5合目を越え7合目あたりを過ぎたところで、これからいよいよ山頂にアタックです。道に迷っても、歩みが遅くなっても、どんなに遠回りしても、山頂目指し前を見据え、一歩ずつ踏みしめていけばいつか辿り着けます。自分を信じてそして、周りに支えてもらいながら、歩いていきましょう。

「山上 山また山」という言葉があります。出典は不明なのですが、過去の成功者も多くの人がこの言葉に励まされ、命ある限り、自己の向上に生きようとしていたようです。

「一つ山を登れば、彼方にまた大きな山が控えている。  
それをまた登ろうとする。力尽きるまで」

皆さんも、若いうちからこのような気概を持ち、常に前進していく人生を歩んでほしいですね。



## 生徒指導集会について考える

2月から始めた生徒指導集会ですが、3回の実施を終え、ある程度皆の行動に変化が表れてきていることを嬉しく思います。

整列も無言で並んで座って待つことが当たり前にできる人が増えてきました。皆さんの良いところは言われたことに対して、ほとんどの生徒が素直に受け入れて行動にしてくれるところだと感じます。新年度を迎えて、新入生が入学してきます。皆さんが良いお手本となって行動してくれることを期待しています。

講話は、ソフトボール部の中村先生、ラグビー部の窪園先生からお話いただきました。お二人の先生から学んだこと、講話を通して気づいたことたくさんあったと思います。知識を増やし、行動の判断材料を増やして、正しい決断ができる人になりましょう。

次回からは、「夢実現」の手帳と筆記用具を持参して生徒指導集会に参加するようにしてください。

## 頭髪服装の新規定

今年度、一年かけて生徒の皆さんと話し合いの場を設け、今までの伝統と現在の時代背景などをポイントに、頭髪服装の規定を実に30年ぶりに見直すことを継続して取り組んできました。まずは、各クラスの代表として検討委員会に参加してくれた皆さん、本当にありがとうございました。各教室には新規定が示されていたと思います。2024年度4月の始業式に行われる頭髪服装指導では、この規定を基に検査を行う予定です。

生徒の皆から拳がった声を、できる限り検討し作り上げたものです。一人ひとりが定められたルールをしっかり理解し、改めて「鹿工生」らしく、学校生活を送ってくださることを期待しています。

